



猛暑の中で「第11回はるひ野夏まつり」を行いました。毎年、大勢の人で埋め尽くされる保育園ですが、何とか一度に何人もの方に楽しんでいただける場所を作り、食べ物の店の長蛇の列を解消するための時間制限を設けたこともあって、「参加者が少ないように感じられました」との声を頂きました。それでも振り返れば“もっと工夫できたかなあ”なんて反省が出てきます。ぜひ、感想をお寄せください。“よし！最高の夏まつりを作ろう…！”と頑張って取り組んでいますが、来年はもっと良い夏まつりに出来るよう、今から考えていきたいと思っています。保護者会の『トーマスランド』は、本当に盛り上がりました。未だに散歩車はトーマスのままで、時々園児が乗らせて頂き、楽しんでいます。「楽しませよう」「盛り上げよう」そんな保護者会の方々の思いと、完成度の高さは、私たちも大いに学び刺激を受ける機会となりました。心から感謝します。

### 今月の予定

- 1日(水) 避難訓練(火災想定)
- 17日(金)～ ぼうけんお泊り会 ※法人合同
- 18日(土) (年長児と小学校6年生までの卒園児が参加)
- 21日(火) 園医健康診断(2・3歳児)

### 8月生まれのおともだち紹介

みんな大きくなあれ♪



◎大学4年生1名、保育補助として着任しました。

◎パート保育士1名が着任しました。

### 「ぼうけんお泊り会」

今年も、法人行事として行います。小学校6年生までの卒園児と年長児が交流します。くろかわのぞみ保育園と毎年合同で行い、今年度は200名が参加します。今年からは、はるひ野保育園の年長児と卒園児は、はるひ野保育園で宿泊することにしました。「自分の過ごした保育園に泊りたい」…人数の増加による安全の追求だけでなく、そんな願いもあっての実施です。

### 夏まつりが終わって…

#### 年長児『寄せ太鼓』

毎日、1区切りずつ覚えた『寄せ太鼓』。最後のフレーズ“打ち上げ”まで教えたのは、夏まつりも残すところ1週間というところでした。指導者が子ども達の目の前で鏡打ちをして、見たまま同じ手を挙げて振り下ろすということをお伝えしました。きちんと指導者の動きを見て、同じように叩こうとすること。太鼓のリズム(口伝)を言いながら、全身でリズムを捉える事を大切にしました。ちょっとよそ見をすれば、すぐにずれていきます。集中することを最終求めました。太鼓の練習は、毎回きっかり30分間。これ以上はしません。30分間の中で自分が叩く瞬間は集中することに、苦労している子もいました。「叩けないなあ」「間違えちゃう」そんな表現を、家庭ではしている子もいたようです。

最後の週に、いよいよ大太鼓で2人が対面で叩くことを入れていきました。1人で叩く太鼓より対面で叩く太鼓の方がずっと難しい！今まで指導者の手と同じ方の手を挙げていたのに、今度は逆になります。自信が無いと分からなくなりそうです。だからこそ、ここまで来て、いざ本番でした。

夏まつりが終わって…10日間が過ぎました。2歳児・3歳児は箱や積み木で「とことん、はいはい」と、毎日のように年長児を真似して“太鼓の自主練習”が行われています。真似していくことが学習の第1歩です。楽しみな子ども達です。

